

令和4年度 大分県立美術館事業一覧(予定)

No	事業名	会期	会場	概要	観覧料(予定)
1	コシノジュンコ 「原点から現点」 (東アジア文化都市 ブレ事業)	4月15日(金) ～5月29日(日)	展示室A	コシノジュンコの創造の原点でもある大阪・岸和田の高校時代に描いたデザイン画や装苑賞の受賞作から、60年代のブティックの風景、70年に大阪で開催された万博のユニホーム、「対極」「宇宙」「合理」「永遠」などコシノがファッションを通じて創出した世界観や大分・久住を本拠地に国内外で活躍するDRUM TAO との仕事など、現在までの活動の全貌を紹介します。会期中には、コシノのファッションとバレエダンサーによる饗宴など、様々な関連イベントを開催予定。常にモードの先端を走り、新たな創造を繰り返り広げる、その活動の全貌をご覧ください。	一般 1,400(1,200)円 大学・高校生 1,000(800)円
2	国立国際美術館 コレクション 現代アートの100年 — 世界に夢中になる 方法 —	6月11日(土) ～8月21日(日)	展示室A	国立国際美術館は、1977年より、国内外の優れた現代美術を発信する美術館として、収集・保管・展示活動を行ってきました。本展は、4年に一度、他館に名品・優品を貸し出す巡回展として、本年は広島県立美術館と大分県立美術館で開催されます。カンディンスキーら抽象芸術の始まりから、多様化する2000年以降のアートまで、およそ100年にわたる近現代美術の流れを紹介します。感性を刺激し、世界に夢中になるきっかけを与えてくれる現代アートの魅力に触れよう。	一般 1200(1000)円 大学・高校生 1000(800)円
3	大本山 相国寺と 金閣・銀閣の名宝	11月26日(土) ～1月22日(日)	展示室B コレクション 展示室	京都の名刹・相国寺は、14世紀後半に室町幕府3代将軍の足利義満が創建した寺院です。金閣(鹿苑寺)、銀閣(慈照寺)は、相国寺の塔頭寺院として広く知られ、貴重な文化財を数多く守り伝えてきました。本展では、禅画や墨蹟、唐物や茶道具などの美術工芸品の他、雪舟、長谷川等伯、円山応挙、伊藤若冲、本阿弥光悦、野々村仁清、尾形乾山ら室町から江戸期の巨匠の名品、さらには日田市出身の現代日本画家・岩澤重夫の鹿苑寺(金閣寺)客殿障壁画まで、選りすぐりの寺宝をご紹介します。日本文化が誇る「美」の世界を存分にご堪能ください。	一般 1200(1000)円 大学・高校生 800(600)円
4	ポケモン 化石博物館	12月10日(土) ～1月24日(火)	展示室A	人気ゲームシリーズ『ポケットモンスター』に登場するふしぎな生き物「ポケモン」にはカセキから復元されるポケモン(以下「カセキポケモン」と呼ぶ)がいくつかわかっています。この展示は、「カセキポケモン」と私たちの世界で見つかる「化石・古生物」を見比べて、似ているところや異なっているところを発見し、古生物学について楽しく学んでいただくものです。ポケモンの世界の「カセキ博士」とお手伝いの「発掘ビカチュウ」、私たちの世界の博士たちの案内で展示をめぐり、それぞれの世界の「かせき」をじっくり見比べてみましょう！	一般 800(600)円 大学・高校生 500(300)円
5	イメージの力 河北秀也の iichiko design	2023年 2月11日(土) ～3月29日(水)	展示室A	大分県宇佐市の酒造メーカー、三和酒類株式会社が販売するロングセラー商品「いいちこ」。心地よい風景の中に佇むボトルのポスターをはじめ、雑誌広告やCMなど、そのプロモーションをすべて手がけてきたのがアートディレクターの河北秀也です。1977年に発売されてから、九州で少しずつ売上を伸ばしていた「いいちこ」は、河北が作り上げたブランドイメージの力も手伝って、一気に全国に名を馳せるブランドになりました。本展覧会は、一貫した世界観でデザインの本質を提示してきたiichiko designの全貌を紹介するとともに、河北秀也のデザイン思考についても掘り下げます。	一般 800(600)円 大学・高校生 500(300)円

自主企画展

*観覧料の()内は前売りおよび20名以上の団体料金